



## 「ももたろう基金」助成

岡山県内における「平成30年7月豪雨災害」に対する支援寄付基金 助成

### 第2次 募集要項

この助成事業は、災害復旧支援のために設置された「ももたろう基金」への寄付を原資に実施されています。寄付が原資の助成であることを踏まえ被災地のニーズをとらえた活動を対象としています。

#### ◆目的

岡山県内で発生した大雨による災害支援活動を行う県内団体等の支援活動や活動復旧に対する助成を行うことで被災地の復興を目指す。

#### ◆対象となる事業（経費）

(1) 災害支援活動：平成30年7月豪雨災害に対して岡山県内の団体が実施する支援活動経費  
(下記の事業が2次募集では対象となります)

- ・被災者の孤立防止につながる取り組み
- ・みなし仮設や仮設住宅などでのコミュニティ形成や支援に関する取り組み
- ・子ども・障がい者・高齢者の居場所づくりやケアにつながる取り組み
- ・被災者やボランティアの医療・福祉の支援に関する取り組み
- ・女性や子ども等、災害弱者を守るための取り組み
- ・その他、申請団体で被災地ニーズを把握しており、緊急を要する取り組み

(2) 被災団体復旧活動：平成30年7月豪雨災害で被災した団体の活動復旧に対する諸経費

※なお申請以降の経費も助成の対象とする。また、原則として専門家等の派遣に対する人件費は認める。

#### ◆対象団体、助成金額

【対象団体】岡山県内に事務所（支部を含む）を置き、応募条件（下記参照）を満たすNPO法人、社会福祉法人、任意団体など（法人格などの有無は問わない）

【助成金額】(1) 災害支援活動：1団体20～50万円程度

(2) 被災団体復旧活動：1団体20～100万円程度

## ◆選考方法

申請のあった団体から随時書類選考を行う。また必要に応じて電話等でヒアリングを行う場合がある。

### 《選考の視点》

- ・（ニーズとの合致）被災地のニーズを反映したものか、またニーズ把握ができているか  
※災害支援活動では、支援対象者との関係構築ができていようか
- ・（実行力）実施体制がととのっているか、実施に対して強い思いがあるか
- ・（資金管理）寄付が原資の基金が適正に活用されるか、金額が妥当か

## ◆助成募集期間

第2次募集期間：2018年7月18日（水）～7月31日（火）

※上記期間中に申請ごとに随時審査・助成を行う。また、状況により募集期間の延長行う。

## ◆応募条件

- ①岡山県内に事務所（支部含む）をおく団体
- ②団体の情報公開を促進していく趣旨から、日本財団公益コミュニティサイトCANPANに登録し情報公開することに同意し、実施していただける団体（または、すでにCANPANへの登録・情報公開を行っている団体・申請時の公開有無は問わない）
- ③被災地支援のため、現地にて支援活動を実施予定または実施中の団体  
または被災地に事務所や活動拠点があり、被災により停止した活動再開を目指す団体
- ④助成実施後に活動報告の提出と公開への同意をいただける団体

## ◆Q&A

Q. 報告書の領収書の添付は必須か？

A. カタログなど、領収書がなくても価格の明らかにわかるものであれば良いです。

Q. 経費はいつからが助成対象となりますか？

A. 採択日でなく、申請時以降のものが事業費の助成対象となります。すでにニーズがあり、速やかに実施する必要がある場合、採択の可否の可能性についてのお答えはできませんが、自己の判断で先行して実施していただいた場合でも対象経費とすることができます。ただし、不採択の場合には、既に支払い済みの経費であっても助成できませんので、ご注意ください

Q. 人件費は対象となりますか？

A. 支援ニーズが状況により変化していきますので、今後継続支援が必要な事業においては、人件費も対象となる可能性があります。現段階では、緊急を要する支援のみを対象としており、自団体に対する人件費は対象外となります。ただし、外部から専門家の招聘が必要であったり、福祉輸送するためにドライバーの依頼が必要である場合などの人件費は対象となります。

## ◆事務局及び申請先

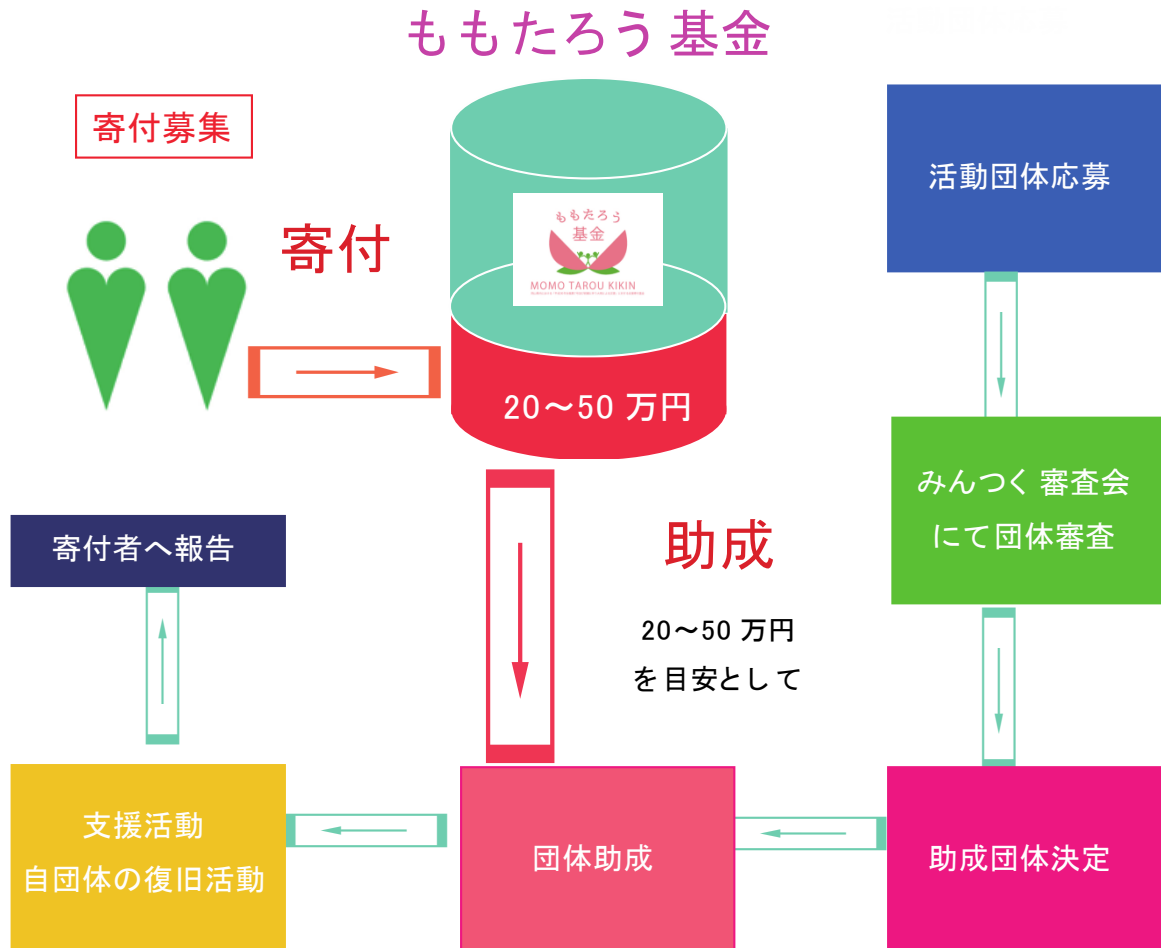
公益財団法人 みんなでつくる財団おかやま

〒700-0026 岡山県岡山市北区奉還町3丁目15-8 奉還町第一ビル第11号

TEL 086-239-0329 FAX 086-899-6329

E-Mail [info@mintuku.jp](mailto:info@mintuku.jp) URL <http://www.mintuku.jp/>

# ももたろう基金 全体の流れ



# 申請から事業実施までの流れ

(タイムフローチャート)

流れ	詳細スケジュール
申請募集 (申請書提出)	申請書による期日 (随時審査)
▼	
受付	申請書受付後、事務局から メールおよび電話により連絡
▼	
審査	可及的速やかに(受付から48時間以内)
▼	
採択通知 (電話かメール)	決定後速やかに連絡
▼	
事業実施	事業実施期間 事業開始から概ね2週間～4週間まで
▼	
活動内容 途中経過報告	SNSなどでの寄付者に対する報告 (みんなつくへ最低1週間に一度は送付)
▼	
報告書提出	提出期限: 事業終了後概ね1ヶ月以内
▼	
寄付者への報告	事業をまとめて、随時事務局から実施

※助成金の支払いは口座振替になります。採択時に対応について連絡します。

平成 年 月 日

## ももたろう基金～「平成30年7月豪雨災害支援基金」～助成金申請書

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。

ふりがな			
団体名称			
代表者職名		ふりがな	
		代表者氏名	⑩
ふりがな			
団体住所	〒		
電話番号		F A X	

事業種類・内容 該当する活動に○をつけてください。	1. 災害支援支援活動 2. 被災団体復旧活動 3. その他 ( )		
事業名 (もしくは事業概要)			
活動(予定)期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
活動(予定)場所			
活動内容 ・支援対象者 (とその関係性) ・実施内容 ・実施体制 など			

※申請に関する事務担当連絡先(団体と異なる場合・電話番号については携帯電話など出来る限り直接本人につながるもの)

担当者役職名(必須)		ふりがな	
		担当者氏名	
郵送物送付先住所	〒		
担当者電話番号		担当者 e-Mail	

## 実施予算

---

### 1) 本事業の収入

費 目	金 額	備 考
ももたろう基金（助成申請額）		
合 計		

### 2) 本事業の支出

費 目 （必要な場合算出根拠）	金 額	備 考

### 備考欄

----------------------

ももたろう基金 事業実施報告書

---

実施事業：

実施者名：

助成金額： 円

---

実施した事業の内容・成果

活動内容の写真などを添付してください。

## 決算報告 （※必要に応じて領収書の写しを添付いただく場合があります。）

---

今回実施した事業の決算内容は下記の通りです。

	費目	算出根拠	金額（円）
収入の部			
	収入合計		0
支出の部	<b>①当プログラム助成金 対象費目</b> 当プログラム助成金（このプログラムで集めた寄付金）を充る費目		
		小計	0
	<b>②その他費目</b> 当プログラム助成金（このプログラムで集めた寄付金）を充てない費目		
		小計	0
	支出合計		0

## 寄付者へのメッセージ

---

## 今後の活動

---